

本日の話に登場した諺(ことわざ)たち (本編)

2021.01.30

| No. | PPT番号 | ことば | 大意 | ジャンル分 | 備考 |
|-----|-------|-------------------|------------------------------|-------|--|
| 1 | 1 | 百聞は一見にしかず | 読んだり聞いたりするより、見るのが一番。 | 諺 | |
| 2 | 1 | 眼からウロコ(が落ちる) | 何かのきっかけで、今まで判らなかつたことが判る。 | 諺 | |
| 3 | 4 | 木を見て森を見ず | 物の見方が近視眼的で、巨視的でない。 | 諺 | |
| 4 | 4 | 女三人寄れば姦(かしま)し | 女性はおしゃべりだ。まして3人も寄ったら… | 諺 | |
| 5 | 6 | 虫が好かない | 特に理由はないのだが、何となく好かない。 | 慣用句 | 昔の人は、 腹の中に虫 を飼ってい たようだ。回 虫のことか な？ |
| 6 | 6 | 虫唾(むしず)が走る | 不愉快でむかむかする。胃液が上ってくるみたいに。 | 慣用句 | |
| 7 | 6 | 虫が知らせる | 腹の虫が何かに気づいたようだ。 | 慣用句 | |
| 8 | 6 | 虫の居どころが悪い | 腹の虫が居心地が悪いと云っている。 | 慣用句 | |
| 9 | 6 | 虫も殺さぬ(良い男) | 虫を殺すのが普通の男。それなのに… | 慣用句 | |
| 10 | 6 | 飛んで火に入る夏の虫 | まんまと相手の術中にはまる。 | 諺 | |
| 11 | 7 | 釈迦に説法 | 既によく知っている物事なのに教えること。 | 諺 | |
| 12 | 13 | 攻撃は最大の防禦なり | 攻めることで、攻められることを回避できる。 | 諺 | |
| 13 | 18 | 弱肉強食 | 強い者が弱い者を淘汰して生き残る。 | 四字熟語 | |
| 14 | 20 | 虎視眈々 | 入念に狙いを定めること。 | 慣用句 | |
| 15 | 20 | してやったり! | 難しいことを成し遂げたとときの満足感。(やったぜ!) | 慣用句 | |
| 16 | 23 | 虎穴に入らずんば虎子を得ず | 危険を冒さないと大きな成果は得られない | 諺 | |
| 17 | 32 | みんなで居ればこわくない | (「赤信号みんなで渡れば…」が下敷きになっている) | — | 創作諺 |
| 18 | 34 | 瓜二つ | (何かと何かが)そっくりなこと。 | 慣用句 | |
| 19 | 35 | おそれ入谷の鬼子母神 | 感心・脱帽するありさま(語呂合わせ、言葉遊び) | 慣用句 | |
| 20 | 36 | 他人のそら似 | しょせん他人どうし、単に似ているだけ。 | 慣用句 | |
| 21 | 38 | 隠れ蓑 | 周囲の力を借りて姿を隠す。 | 慣用句 | |
| 22 | 39 | 螻蛄の斧 | 弱者が強者に刃向っても歯が立たない | 諺 | |
| 23 | 40 | そうは問屋が卸さない | 物事は何でもそう自分の都合どうりには運ばない | 慣用句 | |
| 24 | 43 | 臭いものには蓋をする | とりあえずの応急策で、根本解決ではない。 | 諺 | |
| 25 | 45 | 身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ | 決死の覚悟でやれば危機を乗り越えられる | 諺 | |
| 26 | 46 | 共存共栄 | ギブ&テイクのあいだがら | 四字熟語 | |
| 27 | 48 | 鬼に金棒 | 強い上にさらに強い要素が加わる | 諺 | |
| 28 | 50 | さわらぬ神に祟りなし | ややこしいものごとには関らないほうが無難だ | 諺 | どちらがふさ わしいでしょ う? |
| 29 | 50 | 当らずさわらず | 支障を起こさないように気をつけて行うこと。 | 諺 | |
| 30 | 51 | その手は桑名の焼き蛤 | その手は喰いませんよ、と焼き蛤で有名な「桑名」を掛けた。 | 諺 | |
| 31 | 52 | 三十六計逃げるにしかず | 逃げるが勝ちだ! 恥も外聞もない! | 諺 | |
| 32 | 52 | とんぼ返り | くるっと向きを変えて、もと来た方へ逆戻り。 | 慣用句 | |
| 33 | 54 | 親は無くても子は育つ | 子どもは子どもなりの知恵と頑張りで育っていくものだ。 | 諺 | どちらがふさ わしいでしょ う? |
| 34 | 54 | 案ずるより産むが易し | 行う前にあれこれ心配するより、実行することだ。 | 諺 | |
| 35 | 55 | 父母の恩は海よりも深く山よりも高し | 両親の恩とは、限りなく深く高いものだ。 | 格言 | どちらがふさ わしいでしょ う? |
| 36 | 55 | 負うた子に教えられ(浅瀬を渡る) | 時には目下の(自分より劣る)者から教わることもある。 | 諺 | |
| 37 | 56 | 蓼食う虫も好き好き | 誰もが同じものを好むとは限らない。 | 諺 | |
| 38 | 58 | 子を持って知る親の恩 | 自分が子供のうちは親の本当の気持が判らない | 諺 | どちらがふさ わしいでしょ う? |
| 39 | 58 | 親の心子知らず | 親が子を思っていることを知らず、子は気ままに… | 諺 | |
| 40 | 58 | ノミの夫婦 | 雌が雄より大きい(強い)こと。 | 慣用句 | |
| 41 | 59 | 刀折れ矢尽きる | 闘って力尽きて敗れること。 | 諺 | |
| 42 | 60 | …つわものどもが夢のあと | 「夏草や…」で始まる芭蕉の名句。古戦場の跡。 | 俳句 | |
| 43 | 60 | 戦いすんで 日が暮れて | (佐藤藍子さんの直木賞受賞作のタイトル)負け残り? | ? | |
| 44 | 61 | 一寸の虫にも五分の魂 | たとえ小さく弱くても、志はしっかり持っている。 | 諺 | |
| 45 | 62 | 他人の禰で相撲をとる | 自分は努力せずに他人の力を借りて楽をする。 | 慣用句 | |

本日の話に登場した諺(ことわざ)たち(付録編)

| No. | PPT番号 | ことば | 大意 | ジャンル分 | 備考 |
|-----|-------|------------------|---|------------|----|
| 44 | 66 | 獅子身中の虫 | (組織の)内部に身を置きながら組織に害をもたらす(人) | 諺 | |
| 45 | 66 | 頭の上の蠅を追え | 他人の世話を焼く前に自分自身のことをしっかり始末せよ | 諺 | |
| 46 | 66 | あぶはち(虻蜂)とらず | 欲張って2つのものを同時に取ろうとしても結局どちらも取れない | 諺 | |
| 47 | 66 | 泣き面に蜂 | 辛い目にあって泣いている顔をさらにハチが刺す | 諺 | |
| 48 | 66 | 甘いものには蟻が付く | うまい話や利益になりそうなことには人が集まってくる | 諺 | |
| 49 | 66 | 小の虫を殺して大の虫を助ける | 小さなことを犠牲にしても、重要なことを守る | 諺 | |
| 50 | 66 | 蟻の穴から堤も崩れる | 些細な欠陥がもとになって天下の一大事に至ることもある | 諺 | |
| 51 | 66 | 蜘蛛の子を散らすように(逃げる) | 大勢が四方八方に散って逃げるさま | 慣用句 | |
| 52 | 66 | 蜂の巣をつついたような(騒ぎ) | 大騒ぎになって収拾がつかないさま | 慣用句 | |
| 53 | 66 | 苦虫を噛み潰したような(顔) | 不愉快・不機嫌・苦渋の表情(苦虫とは、にがそうな虫) | 慣用句 | |
| 54 | 67 | 弱虫、泣き虫、お邪魔虫 | 語呂合わせ。「虫」は「弱者」に近い意味か? | 創作諺? | |
| 55 | 67 | 虫がいい | 自分の都合だけ考えて他人を顧みない。身勝手 | 慣用句 | |
| 56 | 67 | 虫の息 | 小さな虫のような、かすかな息(今にも死にそうな弱い呼吸) | 慣用句 | |
| 57 | 67 | 蝶よ花よ | 親が子供をこの上なくかわいがり育てる様子。 | 慣用句 | |
| 58 | 67 | トンボを切る | 空中で体を1回転させる。うしろ宙返り。 | 慣用句 | |
| 59 | 67 | 蛙鳴蝉噪(あめいせんそう) | 騒がしいだけで何の役にも立たない(議論や文章)。 | 四字熟語 | |
| 60 | 67 | 夏虫疑氷(かちゅうぎひょう) | 世間知らずで、自分の知っていること以外を信じようしないこと | 四字熟語 | |
| 61 | 67 | 蝸牛角上(かぎゅうかくじょう) | 狭い世界の中での、小さなつまらない争い。 | 四字熟語 | |
| 62 | 67 | 螢雪の功 | 大いに苦勞して学問に励み、それが報われて成功すること | 慣用句 | |
| 63 | 67 | 冬虫夏草 | 冬の間、宿主である昆虫やクモなどに寄生した菌類(虫草菌)が、虫を栄養源として宿主の体内で菌糸を増殖し、夏になると虫の殻を破って生えてくるキノコの総称。 | これは、四字熟語か? | |

切 取 り 線

2021

本日はありがとうございました。

1. ご質問事項がありましたらお書きください。後日まとめてご返事いたします。

2. 本日までのご感想など、忌憚なくどうぞ。

よろしければお名前を _____

ありがとうございました。